

第34号

平成21年10月1日

理  
窓

## 理窓教育会報

東京理科大学理窓教育会

事務局 東京理科大学理窓会館4階

## 巻頭言 『フィンランドの教育を垣間見て』

東京理科大学理窓教育会 会長 (33K)酒井 津

今年、『経済開発協力機構(OECD)』の『生徒の学習到達度調査(PISA)』の年に当たっています。このところフィンランドは、読解力、数学、科学の全分野でトップクラスを続けています。

去る5月初旬、フィンランドとオランダの2国を訪問する機会を得ることができた。各4日間の駆け足でしたが今回はフィンランドの保育園、小学校、中学校、高等学校を訪ね、垣間見たこと、現地在住の子育て経験者、国家教育委員会の担当者からそれぞれの立場でのお話を聞き体験したことを報告します。

まず保育園を訪れ、大変静かなので休園なのかと思われる程でした。園内で活動している子の足元を見ると皆靴下のまま誰も上履きを履いている者は一人もいません。登園したら靴を脱ぎ、靴下で園内生活するのが普通だと園長先生のお話でした。このことは、小、中、高でも同じ状況でした。また、子どもたち一人ひとりが静かに課題に取り組んでいる姿には驚きました。

PISA2006の結果が、学力トップクラスであったことについて、教育省は、その原因について、次の9点を特徴として公表しています。①教育の機会均等、②総合制教育(就職向けの実学的教育と進学向けの教育を合わせ、誰もが共に学べるようにした学校制度)、③有能な教師、④カウンセリングと特別なニーズの教育、⑤学校と生徒を励ます評価、⑥社会における教育の重要性、⑦権限委譲に基

づく柔軟な制度、⑧協同、⑨生徒が方向付ける活動的学習概念、を挙げています。

フィンランドでは、子どもたちに学習義務を課しています。基礎教育法25条は、「フィンランドに居住する子どもは学習義務を負う」と明示されています。学習義務は七歳より適用され、同法第3条に、「教育は、家庭とともに共同して行われるものである」とあります。同法第45条には、「保護者が学習義務の監視を怠った場合、学習義務監視の怠慢で保護者に罰を科す」とまで規定されています。学習義務とは一步、一步人間になっていくという自分に課せられた義務なのです。教員は、その一人ひとりの一步、一步に対応しなくてはならない。教員の仕事は、学びの一步、一步を支援することなのです。この支援を教育だといっています。

フィンランドの教育の優秀さは、教員の優秀さに由来すると云われます。その原因は、教員を優秀に育てる教育学と、優秀な教員が活躍できる社会、それらを活かす教育行政にあると思われま

す。朝は、5時半から7時まで、ヘルシンキのホテル周辺、市街地にかけて、歩いてみました。ジョギングをしている人、スキーのストックでリズムを取りながら早足で歩く人に出会いました。また、路面電車にも乗って見ましたが、携帯電話を使用している方に出会うことはありませんでした。たしか携帯電話が相当普及している国だと聞いていました。(東京女子学院中学高等学校長)

## 東京理科大学理窓教育会 平成21年度 総会

### 第1号議案 平成20年度会務報告

#### 1. 東京理科大学理窓教育会総会

平成20年度は、「書面総会」の形式で実施した。各支部長に下記の事項の議案を送付し、意見等をアンケートの形で回答してもらった。それを本部で集計し、会報第32号に詳細を掲載して、書面で承認をもらった。

①平成19年度の会務報告及び会計報告。平成20年度の活動計画及び予算案。

#### 2. 組織の充実、強化に関して

① 各支部の活動状況

5月25日	東京支部総会	6月28日	富山支部総会
7月12日	宮城支部総会	7月12日	神奈川支部総会
8月9日	千葉支部総会	9月15日	広島支部総会
9月27日	山梨支部総会	10月5日	宮崎支部総会
11月8日	岩手支部総会	11月16日	茨城支部総会
11月29日	群馬支部総会	12月6日	埼玉支部総会
12月20日	鳥取支部総会	1月24日	静岡支部総会

② 会報発行

第32号平成20年10月1日発行、第33号平成21年3月7日発行

③ 理窓教育会支部と本部の連絡窓口の設置

入試センターに理窓教育会会員を嘱託員として配置し、業務とともに理窓教育会支部と大学、および理窓教育会本部との連絡業務を担当する体制を作った。

#### 3. 大学との連携事業

① 大学「入学前学習支援」事業への協力

「入学前学習支援委員会」の計画に基づき、理窓教育会会員の添削委員が添削作業に取り組んだ。

② 国の「小学校理科支援事業」への協力

東京理科大学「理数教育アシストセンター」へ理窓教育会会員の登録の推進を行った。

#### 4. その他の活動（東京支部主催）

① 管理職選考合格者・退職者等激励会（3月7日）

年度当初、各支部長にお願いして管理職の調査を行っている。この調査に基づき、東京都の21年度昇任予定者、21年度選考合格者、20年度末退職者を紹介し激励した。

② 新規採用教員予定者激励会（3月7日）

本学を卒業し全国の公私立学校に新規採用の予定者を招いて激励した。

③ 編集委員会

平成20年7月20日 第32号、平成21年2月20日 第33号の発行について

④ 指導委員会

大学の講座（教育学特講2A 教育学特講2B 教育実習事前指導）への講師を推薦した。生涯学習センターが実施する教員採用試験対策講座〔3年生対象（秋）合宿（3月）4年生対象（春）〕へ講師を紹介した。講義内容検討会（7月）を行った。就職課が実施する教職ガイダンス〔4年生対象（4月）3年生対象（11月）〕及び面接指導（2次試験対策）への講師を紹介した。

⑤ 研修委員会

東京都管理職選考第一次選考合格者への面接指導を実施した。

以上

## 第3号議案

## 平成21年度活動計画案

(平成21年5月1日～平成22年4月30日)

## 1. 総会

平成21年理窓教育会総会は、「書面総会」方式とする。昨年度と同様に各支部長に議案を送付し、意見等をアンケートの形で回答してもらい、それを本部で集計し、会報第34号に詳細を掲載して、書面で承認をしてもらうこととする。

## 2. 各支部総会

各支部で実施する。実施状況を、会報第35号に掲載する。

## 3. 地区別支部長会

地区別支部長会を実施する。開催を希望する地区の副会長は開催日、開催地等を本部に申し出る。

## 4. 会報発行

第34号、第35号を発行する。

## 5. 財政の健全化に向けて

財政の健全化を期して会費納入者の増加を図る。

会報第33号発送宛先ラベルの右下部に会費納入最終年度の数字を記載し、会員の納入年度の確認に利用し得るよう改善した。今後も続けていく。本会維持のための会議、会報編集、印刷、発送等の業務のため、相当の経費がかかる。各支部では、本部への年会費（1名あたり1000円）の納入の呼びかけを一層進める。

## 6. 会員の拡大

同窓の教員に会報第33号を送付し、会の活動を紹介し、会員の拡大を図る。

## 7. 大学との協力促進

① 教員希望学生への指導、採用試験等の情報提供については従来通り実施し一人でも多くの後輩が教職に就けるよう協力する。

就職課ガイダンス、面接指導への講師派遣、生涯学習センター講座への講師派遣等の協力をする。

② 大学創立125周年記念事業への協力

ア. 趣旨に賛同し、その募金活動を継続推進する。

③ 大学の学生募集の協力

ア. 学生募集広報に協力する

イ. 第二部推薦入学の広報に協力をする。

④ 大学の推薦入学者等「入学前学習支援」に協力する。

同委員会へ委員を派遣する。学習テキストの編集委員を派遣する。答案添削委員を派遣する。

⑤ 「小学校理科支援事業」、大学の「理数教育アシストセンター」事業への協力

## 8. 教育管理職受験者支援(東京支部主催)

ア. 管理職受験希望者への研修の、新しいあり方の検討をする。

イ. 管理職に昇任された方々への祝意を表す会を開催する。

## 9. 新規採用教員予定者激励会(東京支部主催)

全国の公立、私立学校教員採用試験に合格した学生を招待し、激励会を開催する。

以上

第2号議案 平成20年度会計報告

平成20年度 会計報告書

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

[収入の部]

科目	予算	決算	比較増減
前年度繰越金	179,509	179,509	0
納入会費	370,000	275,070	-94,930
理窓会正会員協力金	10,000	12,300	2,300
雑収入・利息	500	257	-243
合計	560,009	467,136	-92,873

[支出の部]

科目	予算	決算	比較増減
交通費	75,000	80,000	-5,000
慶弔費	30,000	10,000	20,000
会議費	10,000	0	10,000
支部長会積立金	200,000	100,000	100,000
事務費	40,000	33,594	6,406
会報印刷費	90,000	81,480	8,520
郵送費	80,000	76,160	3,840
記念品代	0	0	0
予備費	40,009	18,200	21,809
小計	565,009	399,434	165,575
次年度繰越金		67,702	
合計	565,009	467,136	

第4号議案 平成21年度予算案

平成21年度 予算

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

[収入の部]

科目	予算
前年度繰越金	67,702
納入会費	300,000
理窓会正会員協力金	10,000
雑収入・利息	500
合計	378,202

[支出の部]

科目	予算
交通費	80,000
慶弔費	20,000
会議費	5,000
支部長会積立金	50,000
事務費	35,000
会報印刷費	85,000
郵送費	80,000
記念品代	0
予備費	23,202
合計	378,202

※地区別支部長会費会計 平成20年度会計報告及び平成21年度予算案

平成20年度 会計報告書

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

[収入の部]

科目	予算	決算	比較増減
前年度繰越金	758,735	758,735	0
本年度会計より	200,000	100,000	-100,000
受取利子	0	1,112	1,112
合計	958,735	859,847	-98,888

[支出の部]

科目	予算	決算	比較増減
地区別支部長会費	250,000	0	250,000
予備費	708,735	0	708,735
小計	958,735	0	958,735
次年度繰越金		859,847	
合計		859,847	

平成21年度 予算

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

[収入の部]

科目	予算
前年度繰越金	859,847
本年度会計より	50,000
受取利子	900
合計	910,747

[支出の部]

科目	予算
地区別支部長会費	250,000
予備費	660,747
合計	910,747

(H.21.4.12 作成)

会計: 酒匂昭男(印) 松原秀成(印) 齋藤常男(各担当理事) 監査: 長澤智則(埼玉支部) 大竹好文(千葉支部)

平成21年5月2日

上記会計報告に間違いありません。

監査 長澤智則(印) 大竹好文(印)

## 総会 総括

平成 21 年度理窓教育会総会は、昨年度と同様「書面総会」の方式をとらせていただきました。従いまして、議案に対するアンケート形式を採り、全国支部長の皆様の意向を集約させていただきました。

### ◎ 集約の結果

回答のあった支部数 17 (昨年度 16)

**1号議案** 賛成 16 反対 0 白票 1

**2号議案** 賛成 16 反対 0 白票 1

**3号議案** 賛成 15 反対 0 白票 2

**4号議案** 賛成 14 反対 0 白票 3

① 議案に反対する意見は 0 です。

② 各議案に対する意見を原文のまま参考資料として、掲載してあります。

③ 以上、賛成、反対、白票および参考意見を吟味しまして、各議案のすべてをご承認いただいたことにさせていただきます。

以上、平成 21 年度総会は、各支部長等皆様のご協力により、無事終了させていただくことができました。皆様方のご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

## 参考資料 書面総会アンケートの集約

ご意見等のあった支部数 4

### ○岩手支部：1号～4号議案 白紙

全議案とも判断すべき情報を全く持っていない。4号議案目立つようにして下さい。

### ○東京支部：1号議案 賛成

もっと地方支部の活動内容や要望を引き出すようにできたら、活性化が図れる感じがします。

### ○岐阜支部：3号議案 白紙

地区別支部総会の要請。中部地区は愛知県支部長が副会長を担当しているが一向に支部総会が開催されていない。理窓教育会本部と支部の連携、大学との連携事業を推進する上でも早期の開催を望む。

## 教員採用試験合格者・管理職選考合格者・教員退職者等激励会

(48S) 広瀬和昭

3月7日(土)理窓教育会東京支部主催の教員採用試験合格者・管理職選考合格者・教員退職者激励会を理窓会館3階第1会議室で開催されました。

本会会長の酒井淳先生をはじめ、竹内伸東京理科大学学長などご来賓8名、現職・OB教員、今年度の教員退職者、管理職試験に合格された会員等の出席者40数名が出席して盛大に行われた。また、新規採用教員予定者は、約70名の合格者(神楽坂・野田)のうち約30名が出席しました。

會田良三先生の開会の挨拶に続き、来賓としてご出席の竹内伸学長から御祝辞と激励の言葉をいただきました。学長は「理大は創立125年の間、教員として全国に多数輩出してきた。教職への就職者が多い学校として全国からの期待は大きい。自信と誇りを持って明日の日本を支える人材を育てて欲しい」と話されました。また、教職課程指導室の坂本功先生の合格状況の説明の後、合格者を代表して、埼玉県公立中学校に合格している遊馬嘉和君が合格者を代表して、感謝の意と教職活動をしていくための決意表明を力強く宣誓されました。また、管理職選考合格者を研修委員長武内愛樹先生より紹介しました。

引き続き、榎本成己先生の司会で懇親会が進行し、廣瀬東京支部長から理大出身者の活躍には社会が注目しているとの挨拶があった。新採の諸君からは自己紹介と教師としての熱い抱負が述べられ、和やかな雰囲気の下、同窓同士の先輩・後輩の絆を深めつつ散会しました。

## 理窓会東京支部総会報告

(31K) 奥原千里

昨年度と同様に東京支部総会後の、報告会・講演会・懇親会を教育会東京支部と共催し、参加者増を図った。

① 日時 平成21年5月24日(日)13:30～

② 場所 東京理科大学1号館記念講堂  
及び大会議室

③ 参加者 78名

④ 総会

招待者；竹内伸学長、澤芳昭常務理事、  
児島紘幹事長、森野義男維持会  
会長、込戸健一こうよう会東京  
支部長、近県支部長3名

事務局福田義克氏の司会で、議題等無  
事終了した。

⑤ 報告会

大学の現状、記念事業の現況、理窓会  
ルネサンス5年目について

⑥ 講演会

講師 東短リサーチ(株)取締役  
チーフエコノミスト 加藤出氏

演題

「世界的金融危機の行方と日本経済」

加藤氏は、日銀及び海外中央銀行の金  
融為替政策の分析を国内外で行うほか、  
テレビでは定期コメンテーターとして  
活躍中。

⑦ 懇親会

竹内伸学長、込戸健一こうよう会東京  
支部長の祝辞、渡辺恒夫常務理事の乾杯  
で懇親に入った。経済の現況の厳しさが  
話題の中心であった。

酒井淳教育会会長の東京支部長就任の  
挨拶があり、最後に廣瀬和昭教育会東京  
支部長の中締めで終了した。

## 理窓会幹事会報告

(42K) 小野具彦

平成21年度理窓会幹事会は6月21日  
13:30より、神楽坂校舎1号館17F記  
念講堂にて、支部長・幹事11名、幹事  
88名が出席し開かれ、委任状提出者は  
29名であった。

塚本恒世理窓会会長・東京理科大学理  
事長から、活発な支部活動と125周年記  
念募金事業に対する協力へのお礼、理窓  
会ルネサンス5年目の現状と今後の計画、  
理窓会会則改定、葛飾キャンパス、大子  
研修センター等にふれた挨拶があった。

次に、児島紘幹事長から、会則等の改  
定、財政基盤の強化、坊ちゃん科学賞(高  
校生部門)、同窓生住所把握向上等につ  
いて、幹事長所信表明があった。

議事は、塚本会長が議長を務め、平成  
20年度理窓会会務報告(山下常任幹事)、  
同収支決算(宮川常任幹事)並びに監査報  
告(栗原監査委員)、理窓会会則等改定(森  
田常任幹事)、平成21年度理窓会事業計  
画・行事日程(齊藤常任理事)、同理窓会  
予算(宮川常任幹事)の各案について行わ  
れた。活発な審議がなされた後、すべて  
が承認された。

続いて、理窓会ルネサンス最終年度に  
ついて(山田幹事)、理窓会ホームカミン  
グデーについて(森田常任幹事)、大学  
館について(村田常任幹事)、創立125  
周年記念事業募金について(森野学校法  
人東京理科大学維持会会長)より各報告  
があった。

以上、詳細は理窓会ホームページを  
ご覧頂きたい。

## 新任教員の抱負

### 東京都立杉並工業高等学校

#### 教諭 石川 丈晴

この4月から都立杉並工業高校で教員生活が始まった。杉並工業は都立高校では2校しか取得していないISO14001を取得しており、ものづくりはもちろんのこと環境教育に力をいれている。日本の技術力を支えるとともに、世界の課題である環境保全においても、活躍できる人間の育成に貢献している学校だといえる。

さて、私が杉並工業から電話をいただいたときの率直な感想は、「生活指導を頑張らなくてはいけないな。」というものであった。しかし、初めて学校を訪れた際に、生徒たちが気持ちのいい挨拶をしてくれたことで、私の杉並工業への印象は生活指導の行き届いている学校だなと180°変わった。これは、いい生徒たちと学校生活を送れるという期待と学校の良い雰囲気を維持し、さらに良くしていかなければという使命感を生んだ。

私は、バスケットボール部の顧問にいただき部活動を通じて挨拶や返事を徹底している。また、毎朝校門に立ち、挨拶をしたり、ちょっとした小話をしたりして、生徒とのコミュニケーションを図り、信頼関係を築くようにしている。そのかいてもあって、部活動では叱咤激励の厳しい指導をする私は威厳のあるお父さん。もう一人の顧問の先生は、常に大らかな雰囲気を持っているのでお母さんとして、全員が家族だという強い信頼関係が生まれつつある。彼らの頑張っている姿を見るだけで、仕事の疲れなど全て吹き飛んでしまう。

私の学校生活は、生徒に支えられている。本来は私が生徒を支えるべきだが、分掌の仕事や研修などの疲れがある中、授業や部活動に全力で取り組めるのは、素直で一生懸命な生徒のおかげである。

私は、溢れるほどのパワーをもった生徒たちを、しっかりと支えていける教員になるべく日々前進していきたい。

### 東京都立篠崎高等学校

#### 教諭 升田 佳佑

3月に大学を卒業し4月1日、目標であった教員になることができました。都立篠崎高等学校は江戸川沿いにあり生徒数が約680名の普通科の高校です。近年、大学への進学率も上がり生徒は素直で元気な子ばかりです。私は硬式野球部の顧問をしており、休む日もなく練習に行っています。先日、夏の大会で3回戦まで勝ち上がることができ、また、たくさんの方に応援していただき嬉しく思っています。

教員になって一番やりがいを感じるのはやはり授業です。篠崎高校は数学が苦手な生徒がほとんどです。「簡単なことを易しく、難しいことをわかりやすく」これは大学で学んだ事です。常に意識して授業を組み立てていきました。なかなか理解してくれない生徒もいますが「先生わかった」という言葉を聞いて一安心しています。

校務分掌は教務部に所属しています。基本的にパソコンでの作業が中心で、定期考査の時間割、授業時間割の調整等を行いました。細かい作業で非常に神経を使います。冬には入学者選考という大きな仕事が控えています。毎日、新しいことを学んで働いています。

教員の仕事に就いて一番大変だと感じたことは、教員間の人間関係です。数か月前まで学生であったこともあり、環境が大きく変化しました。先輩の先生方に気を配ったり、その中で仕事をしていくというのは思っていたより苦勞します。様々な先生がいる学校の中で上手くやっていくことも教員として大事な能力だと思います。篠崎高校には新規採用の先生が私を含め3人います。たまに、3人で食事に出かけたりして情報交換をしたりします。

教員になり1学期を終えましたが毎日

充実した日々を過ごしています。大変なこともありましたが1日でも教員になって後悔したことはありません。これからも、子どもたちのために精一杯仕事していきます。

## 東京都立大島高等学校（定時制）

### 教諭 鈴木 健太

2月の下旬に東京都の人事部から電話があり、大島高校定時制の誘いを頂きました。それから不安一杯で飛び込んだ大島高校定時制です。教師になって4ヶ月、豊かな大自然に囲まれた大島の生活と熱意溢れる大島高校定時制の生徒たちに囲まれ、とても充実した教師生活を始めさせて頂きました。

私は、3月に東京理科大学第二部数学科を卒業しました。教科は数学と情報を指導し、1年生の副担任をしています。部活動は野球部の顧問をしています。生徒は全学年で16名、年齢層は様々な年齢の生徒がいます。ほとんどの生徒が自立した生活をしています。朝から仕事をし、夜は学校という忙しい日々を送る生徒たちです。学校では眠気に耐えながら一生懸命学んでいる姿勢には驚かされる日々です。生徒は更に授業以外にも補習やボランティア活動等に取り組んでいます。

このような熱意溢れる生徒達を目の前にかの様に生徒と関わって行けばよいのか赴任した当時は大変悩みました。生徒たちから聞こえる声は、授業に対する文句だけが聞こえてきました。教材研究を自分なりに頑張っ授業に参加しても生徒の反応はいまひとつでした。

あるとき先輩教師に「先生は口で言っていることと顔の表情が違うよ」と言われました。生徒には口先だけの表現ではなく、心から自分の気持ちを伝えて行かなくては信頼関係が築けないのだと学びました。

生徒の立場でまず考えてから生徒に問いかけることを心掛けました。それ以来、生徒から数学に対する思いや要望等の声

をたくさん聴けるようになりました。改善すべきことは改善し、魅力ある授業を展開できるよう努力しています。生徒と共に学び合い成長できることができ、教師としてとてもうれしく思っています。

私は、生徒との信頼関係が重要だと痛感しました。教師としていつまでも生徒の声を大切に思い、しっかりと聴ける教師として精一杯努力していきたいと思ひます。

## 千葉県千葉市立轟町中学校

### 教諭 大熊 和世

私は今、千葉市の中学校で数学教師をしています。3月に大学を卒業してから4か月が過ぎました。つらいこともたくさんありましたが、今は充実した毎日を送っています。

私は1年生の副担任をしています。授業はなかなか上手にできません。けれど、休み時間中の生徒との会話や生徒との笑顔は、「また頑張ろう」という気持ちにさせてくれます。また、部活動ではバドミントン部の副顧問をしています。未経験者のため技術指導は全然できません。ですが、内面は鍛えようと日々試行錯誤しています。

教師の仕事は、授業や部活以外に校務分掌や行事の準備など数多くあります。その分、自分自身の課題も多くあります。その中でも、私が今最も課題にしているのが「信念を持った教育」です。

この4ヶ月間、生徒と人間関係がうまくいかないなど多々あり、自分の教師の適性に疑問を抱きました。そんな時、先輩教員に助言により気づかされたのが、「失敗を恐れて行動しないよりも、失敗しながらでも一生懸命やる方がいい」ということです。振り返ると、うまくいくことを求めるあまり、自信のない指導をしている自分がありました。今の私の強みは、若いことです。一生懸命やった失敗をフォローしてくれる環境や、授業など様々なことを吸収できる機会があります。それを武器に、熱い気持ちで生徒と接していきます。心から一緒

に遊び、悪いことは心から訴える。数学を通して学んだ「思考錯誤」を教育に生かし、常に行動と反省を繰り返しながら、生徒と共に一人前の教員へと成長していきます。

これからの長い教員生活、いつまでも「共に成長する」という新鮮な気持ちを忘れずに頑張ります。すべての生徒をより成長させることのできる教員になることが目標です。そのために日々精進します。

## 埼玉県川口市立戸塚西中学校

### 教諭 遊馬 嘉和

教師として働きはじめて早3ヶ月。幸い施設等もよく、周りの先生方も丁寧に指導して下さり本当に充実した日々を送っています。生徒も落ち着いている学校で、朝や下校時に校門に立っていると、生徒から挨拶をしてくれます。改めて「人と人とのコミュニケーションの素晴らしさ」を実感しています。

私は現在1学年の副担任と2学年の数学の一部を担当しています。最初は分からないことだらけというより、「分からないことが分からない」という状態で、一日一日をあわただしく、過ごしていました。正直、授業以外の仕事が多岐に多く、教師という仕事の現実に驚きました。会議・研修・校務分掌・200近い提出物等の確認・教材研究……。それらに、追われているところ、ある先輩教諭から「後でできることは、後でやりなさい。今は生徒と関わる時間だ」と指導していただき、本当に大切なことは「生徒と関わることだ」と気付きました。

それ以来、提出物などのチェックや採点などは部活動の後、下校指導をしてからするようにしています。今では下校指導の時にほんの少しの時間ですが、生徒と他愛のない話をするのが楽しみになっています。そうして生徒と距離を縮めた上で、提出物等を見ていると、「ああ、この子はここで躓いたのかな。次少し話をしてみよう」と感じるようになりました。

それまで機械的に、チェックしていたことに違和感をもっていた自分の中で大きな変化でした。充実した日々を送っていると冒頭で述べましたがそれでも時には、忙しくて、不安でうまくいかないことも多くあり落ちこんでしまうこともあります。しかし、自分のことを慕ってくれる生徒がいて、明るく話しかけてきてくれたりすると本当に救われます。これは教師という仕事ならではの感覚かと感じています。そんなときこそ、逆に「教師になってよかった」と感じます。

私は新任教師として生徒と積極的に関わり、時には親のように叱り、またある時には友だちのように、関わるようになりたいと思います。そうして生徒を一人でも多く、少しでも良い方向に導けるよう日々努力していきます。

## 管理職への昇格

平成21年度の人事異動で、多くの同窓生が管理職に昇任されました。心からお祝い申し上げます。

### ○ 千葉

- ◎堀 誠 小金高長
- ◎高田 浩 千葉北高頭

### ○ 神奈川

- ◎木曾 良美 52 理数 向の岡工業高頭
- ◎登坂 淑之 53 理数 藤沢高頭
- ◎熊野 宏之 理応化 神奈川総合産業高頭
- ◎坂田 輝之 58 理数 新磯高頭
- ◎石渡 裕治 理数 大和高頭

### ○ 東京

- ◎北原福二 私立本郷中高長
- <以下合格者>
- 栗原 幸一 狛江高・長

滝澤 勝	第五商業高・長
春名秀夫	江東区立第四砂町中・長
仲野 繁	目黒区立東山中・長
工藤勇一	目黒区立目黒中央中・長
前田光男	中野区立第五中・長
山谷安雄	練馬区立谷原中・長
田尻隆文	葛飾区立四つ木中・長
平岡盛仁	調布市立神代中・長
鳥居克己	杉並区立松浜中・B 選考
佐藤俊治	豊島区立駒込中・B 選考
末永正義	葛飾区立亀有中・B 選考
渡辺恭秀	八王子市立みなみ野中・B 選考
山口宗孝	武蔵村山市立第二中・C 選考

### ○ 静岡

◎加藤 智久 53 理工機 島田工業高長  
 ◎海野 俊彦 55 理化 静岡市城山中長  
 ◎小出 哲也 54 理数 熱海市小嵐中長

以上、名簿が到着の都道府県のみ掲載です。

◎印は昇任者。東京は管理職選考試験合格者を掲載します。

#### 同窓の活躍

### 都立高校の現状と課題

東京都立町田高等学校長

関間征憲(53 専理)

今年度で校長職級8年目である。平成14年に校長職に就き、平成15年度に都教育委員会が制度導入した「重点支援校」の指定を受け、学校改革に取り組んできた。

平成18年に東京都が新たに開設した「学校経営支援センター」の副参事となり、校長の学校経営を支援する職務に従事した。平成20年度に、再び、学校現場に戻り、2年目を迎えている。

## 1 教育は人、人材育成が急務

都立高校の現場校長として、とらえた今年度の主要な課題は次のとおりである。

### 1) 主任教諭制度導入に伴う学校の組織運営体制の整備

昨年までの主幹教諭と教諭の2区分は、今年度から、主幹教諭、主任教諭、教諭の3区分となり職層が拡大した。この主幹教諭や主任教諭の配置数は学校により違いがある。その主任教諭は、校務分掌上や経営課題などの重要な役割等を与えられ、職務を果たすものである。主任教諭を活かすためには、様々な職務遂行の場面を具体化するとともに、主任教諭としての自覚と使命感を持った主任教諭を育成する必要がある。組織運営体制と人材育成をより確実なものとするため、各学校の実態に合わせて構築しなければならない。本校では、学年、分掌等のすべてに副主任等を置き、主任教諭を充てた。

### 2) 人材育成の充実

東京都では、これまで、人材育成は、教員個人や学校に任されていた。だが、昨年10月に「東京都人材育成方針」を作成し、人材育成を「意図的・計画的に行う」とし、中でも、学校における人材育成を強化する方向を示した。校長にはあらためて、経験や職層に応じて人材育成を行うための組織的・計画的な校内体制を構築することが求められるようになった。本校では、授業力向上に取り組むこととし、授業観察シートによる管理職指導、授業観察週間時における相互授業間観察と全員による研究協議の実施、進学指導対策としての校内研修会等を昨年から実施している。

### 3) 魅力ある学校づくりの推進

各学校は、これまで以上に、「都民にとって魅力ある学校づくり」を進めなければならない。特色ある教育実践をより一層推進していくことが求められている。具体策として、入学選抜方法や教育課程の改善、健全育成の推進、学校経営計画の改善充実

等に取り組むことが重要と考えられる。本校では、都教育委員会指定の「進学指導特別推進校」としての実績が求められており委員会を中心に、改善策の検討、実施に取り組んでいるところである。

#### 4) 新学習指導要領への対応

各学校は平成25年度の本格実施に向け、特色ある教育課程編成を実現しなければならない。各学校は校長のリーダーシップの下、教育課程委員会等を中心に、進行スケジュールの作成、指導要領のねらい等、計画的な検討協議を進めていく必要がある。本校においても、新学習指導要領のねらいやポイントについて、一人ひとりの教員が理解を深め、設置教科の検討や平成25年度までの進行計画の策定等を行っているところである。

## 2 「校長力」を高める校長協会に

今年度、東京都の校長協会長に就くこととなった。都立高校全体の発展と充実を図り、その実現に向け、リーダーシップを執ることが求められている。現場をあずかる校長が自信と誇りを持ち、積極的なリーダーシップを発揮できるよう、現場の校長にとって力になる校長協会を築かねばならないと強く思うものである。具体的には、「校長実践研究会の充実」、「地区校長連絡会の活性化」である。

実践研究会では、参加校長が少ないという現状がある。多忙を極める現場実態はあるが、まずは一人一人が当事者意識を持ち、参加する努力を望みたい。そして、会員である校長の力による、よりレベルの高い充実した研究会を実現することが大切である。次に、地区校長連絡会においては、時間保証がなく、意見が出ない現状がある。時間保障は改善可能である。肝心なのは、活発な情報交換にほかならない。テーマ設定等を工夫改善し、充実した会の運営を幹事会と一体となり、創り出したいと考える。

校長が自らの「校長力」を高めることは

不可欠な課題である。そのためにも、頼りになる校長協会の実現が第一である。校長の英知と絆の下、「元気の出る校長協会」の先頭に立ち、全力で取り組みたいと考えている。

### 事務局について

総務理事

(41S) 坂本 功

#### 1 支部(支部長)との連絡窓口

入試センター 澁谷 重雄  
在室(火) 10:00~16:00  
TEL 03-5228-8092  
FAX 03-5228-8093

[メール shibuya\\_shigeo@admin.tus.ac.jp](mailto:shibuya_shigeo@admin.tus.ac.jp)

#### 2 一般の連絡窓口

##### ①書面での連絡先

〒162-0852

東京都新宿区神楽坂2-13-1  
理窓会館4階 理窓会事務所内  
東京理科大学理窓教育会 宛

##### ②急ぎの連絡先

教職課程指導室 坂本功(総務理事)

TEL 03-3260-4271 内線 2780

FAX 03-3260-1776

メール isoskmt@rs.kagu.tus.ac.jp

理窓教育会ホームページもご覧ください。

「理窓教育会」と入力すると、開きます。「東京理科大学理窓会」のホームページの中に「理窓教育会」のものがああります。ホームページアドレスは次の通りです。

<http://risoukai.rikadai.jp/>

検索で「東京理科大学理窓会」を入力して、トップページを開き、「関連団体ホームページ」をクリックし、さらに「教育会」をクリックしても開きます。

支部別の会費納入状況は次の通りです。

理窓教育会 支部別会費納入口数

県名	18年度	19年度	20年度	21年度	県名	18年度	19年度	20年度	21年度
北海道		1			滋賀				
青森	1	1	1	1	京都				
岩手	28	15	7	3	大阪	2	2	2	2
宮城	6	6	12	3	兵庫	13	14	6	
秋田	27	36	15	17	奈良	10			
山形	1		1		和歌山				
福島					鳥取		4	3	3
茨城	23	21	25	2	島根	1			
栃木	8	1			岡山	2	1		
群馬	1	1	1	1	広島	40	53	42	4
埼玉	42	38	42	37	山口	4.5	2	4	2
千葉	41	34	3	34	徳島				
東京	49	56	54	50	香川	1	2	1	1
神奈川	30	35	33	8	愛媛				
山梨	1	2	1		高知		1		2
長野	1				福岡	5	4	3	1
静岡	21	22	22	18	佐賀	1	1		
愛知	3	8	1	1	長崎	3	2	1	1
岐阜	1	1	1	1	熊本				
三重	1	2			大分		2		
新潟		2	1	1	宮崎				
富山	8	10	9.5	9	鹿児島	1	1	1	1
石川					沖縄				
福井					小計	83.5	89	63	17
小計	293	292	229.5	186	合計	376.5	381	292.5	203

\*平成21年度は7月末までのものです。会員増に向けてご協力お願いします。